

## 岩倉中学校に入学にあたって

岩倉中学校では、校訓「清新」のもと「生きる力をそなえた、実践力のあるたくましい生徒の育成」を教育目標とし、「キャリア発達を支援する教育の創造」を推進していきます。

わかりやすく言うと、皆さんには、これからの社会の中で、自らの可能性を伸ばし、多様な人々と協力して働いたり、豊かな人生を自らの手で切り拓いて、地域や社会の創り手となってほしいと考えています。中学校時代は、社会の一員として自立した人間となるために必要とされる基礎づくりの時であると捉えました。そこで、自分らしい生き方をするための基礎の力を身につけさせるために、体験活動の中で、人との交流を通して、以下の力を培ってほしいと、願っています。

### 《中学生活でさらに伸ばしてほしい4つの力》 自分を「見つめる力」

自らの感情を律して、今後の成長のために進んで学ぼうとする力です。

自分の「良いところ」「できること」「意義を感じること」「したいこと」など自分の特性を見つめてください。その力を使って、集団の中での自分の役割を見つけてください。また、今後の自分自身の可能性を信じ、逆境に負けずに肯定的に捉えて、主体的に行動してください。

### 人と「かかわる力」

積極的に、他者と協力・協働して、より良い集団づくりをしようとする力です。

自分の考えとは異なった考えを受けとめ、周りの人の立場を理解して共感してください。自分の考えを押しつけるのではなく、相手の意見を聴いて自分の考えを広い視野で振り返って見てください。一つの課題に向かってチームでワークで解決をしていくスキルを身につけてください。

### 未来を「えがく力」

働くことの意義を理解し、主体的に自分の生き方を判断していく力です。

自分の将来の夢を設定し、その実現のために必要なプロセスを組み立ててください。自らが果たすべき様々な立場や役割、適性を踏まえて「働くこと」をベースに、多様な生き方を計画できるようになってください。

### 決断し「すすむ力」

様々な困難に負けず、問題を解決していこうとする力です。

仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる姿勢を持ってください。中学時代は、自分の夢を実現するための適切な進路選択をしていく決断力を身につけてください。

みなさんには、授業や学校行事、部活動などでの様々な体験や学びを通して、これらの力を伸ばし、自らを成長させていくことを意識し活動してほしいと思います。

美馬市立岩倉中学校長 田 所 啓